横断型基幹科学技術研究団体連合第1回理事会議事録(抄録)

日時: 2004 年 5 月 20 日 (木) 14:00~16:00 場所: 学術総合センター 1 階 特別会議室 101

出席者: (敬称略、各50音順)

会 長 吉川弘之副会長 木村英紀

理 事 木下源一郎、舘 暲、谷江和雄、出口光一郎、原田 昭、藤井眞理子、松永 是

監 事 岩橋良雄、河野宏和 事務局 井上雄一郎、清水祐美

議事

1. 活動活性化策について(木村理事)

企画委員会での活性化議論をふまえ、横幹連合の存在感を広くアピールする活発な事業展開が必要、との提案が木村理事よりなされ、討議が行われた。

- ・コンセプトを具体化したものを提示する。
- ・会員相互の交流・議論の場としてのシンポジウム等を企画する。
- ・複数の学会は1つのテーマでシンポジウムを開催するなど、横幹連合でなければできないような学会同士の組み合わせを検討する。
- ・異分野学会によるプロジェクトの提案を促進する。
- ・学問のタテ割り構造から行動力が失われているわが国が科学技術立国となるために、横断型の重要性、知識を「使う」ことの重要性をアピールする。

2. 委員会体制、理事分担

- ・学術担当を新設することが提案され、承認された。横幹連合としてどのようなシーズがあるのか、 学術担当がメニュー作りを行う。また、調査研究委員会も学術担当の管轄とする。
- ・事業と広報を一体とした新体制が提案され、承認された。
- ・委員会体制、理事分担を次の通りとする。

担当	主	副	主な業務内容
企画	木村	舘	理念の問題、将来計画
事業・広報	谷江	土井・岡本	講演会、シンポジウム、横幹技術協議会との共催フォー ラム、出版事業
学術	鈴木	出口	シーズ発掘・拡大、調査研究委員会
出版	木下		ニュースレターの発行、共同論文集の発行
産学連携	舘	鈴木・藤井	横幹技術推進協議会、産業界との連携
国際	松永		国際団体との連携、国際シンポジウムの開催、外部団体 主催行事の後援等
知財・教育	今野	原田	知財問題への対応、教育問題
総務・財務	出口		運営、財務にかかわる事項

3. 横幹技術推進協議会とその協調体制について

5月20日付けで横断型基幹科学技術推進協議会(略称・横幹技術協議会)が発足したことについて、舘理事より説明、報告があり、討議が行われた。

- ・横幹技術協議会のプロジェクト委員会では、会員企業が直面している実問題の解決に貢献する。 その際に、横幹連合のスペシャリストデータベースを活用する。
- ・横幹連合(事業・企画委員会)との共催で、フォーラムを開催していく。